

浜松協働学舎の沿革

昭和58年	根洗学園卒園生を対象に、小規模作業所根洗作業所 設置
平成元年	根洗作業所新築移転／重度障害児者生活訓練ホーム 青葉の家 設置
平成 5 年	第二青葉の家 設置
平成 6 年	ふれあいショップ遠州根洗寮 設置
平成 7 年	第二根洗作業所 設置／ふれあいショップしまうま倶楽部設置
平成 9 年	知的障害者更生施設 浜松協働学舎根洗寮 開設
平成11年	グループホーム ラポール根洗 設置
平成16年	根洗作業所が小規模通所授産施設に移行
平成18年	グループホーム すてっぷ 設置
	10 月より障害者自立支援法によりラポール根洗及びすてっぷがケアホームに移行
平成19年1月	根洗作業所が新体系（生活介護・就労継続B）に移行 （就労継続B は3 月末で廃止）
平成19年4月	障害者自立支援法により浜松協働学舎根洗寮が障害者支援施設（生活介護）に移行 同法により第二青葉の家・第二根洗作業所は青葉の家に統合し、生活介護に移行
	生活介護・工房めい 開設
平成19年6月	青葉の家及びすてっぷ 新築移転
	生活介護 工房さん（工房めいの従たる事業所）設置
	ケアホーム ほっぷ（すてっぷの従たる事業所）設置
平成20年4月	工房だん（根洗寮・生活介護）新築
	ふれあいショップ「遠州根洗寮」「しまうま倶楽部」新築オープン
平成21年3月	ほっぷ 新築移転／工房さんを青葉の家に統合
平成22年3月	工房めい作業棟 新築
平成23年4月	ケアホーム こもれび 開設
平成23年10月	相談支援事業所まど 開設（西区）
平成24年4月	ケアホーム ぱれっと 開設
	ケアホーム ラポール根洗 新築移転
平成24年8月	根洗作業所 新築移転

浜松協働学舎の事業
障害者支援施設／浜松協働学舎根洗寮
短期入所／浜松協働学舎根洗寮
生活介護／根洗作業所・青葉の家・工房めい・工房だん・工房ゆう
グループホーム／ラポール根洗・すてっぷ・ほっぷ・こもれび・ぱれっと・コムニオ湖東
相談支援／相談支援事業所まど



〒431-1112
浜松市中央区大人見町3419-5

電話 053-570-1310

fax 053-570-1313

遠州鉄道バス ひとみヶ丘線
湖東高校下車徒歩 5 分
東名高速道路浜松西 IC より車で 10 分



浜松協働学舎

優しく、悠々と、遊び心ゆたかに

工房ゆう



工房ゆうは、重い障害のある人（知的障害と身体障害を併せ持つ人、重症心身障害のある人）が、地域社会で、生きがいを持って生活するための福祉拠点です。



社会福祉法人 ひかりの園

喜ぶ人とともに喜び、泣く人とともに泣きなさい

施設の概要

サービスの種別

障害者総合支援法に定める生活介護

事業の内容

在宅や施設等で暮らす障害者が日々通い、生産的活動や文化的活動を通して社会参加するために、必要な支援を提供します。

定員

生活介護20 名 日中一時支援2 名

所在地

〒431-1112 浜松市西区大人見町3419-5

電話

053-570-1310

開所日

月～土（土曜日は年間カレンダーにより開催）

開所時間

8：30 ～ 17：30

サービス提供時間

9：30 ～ 15：30

職員体制

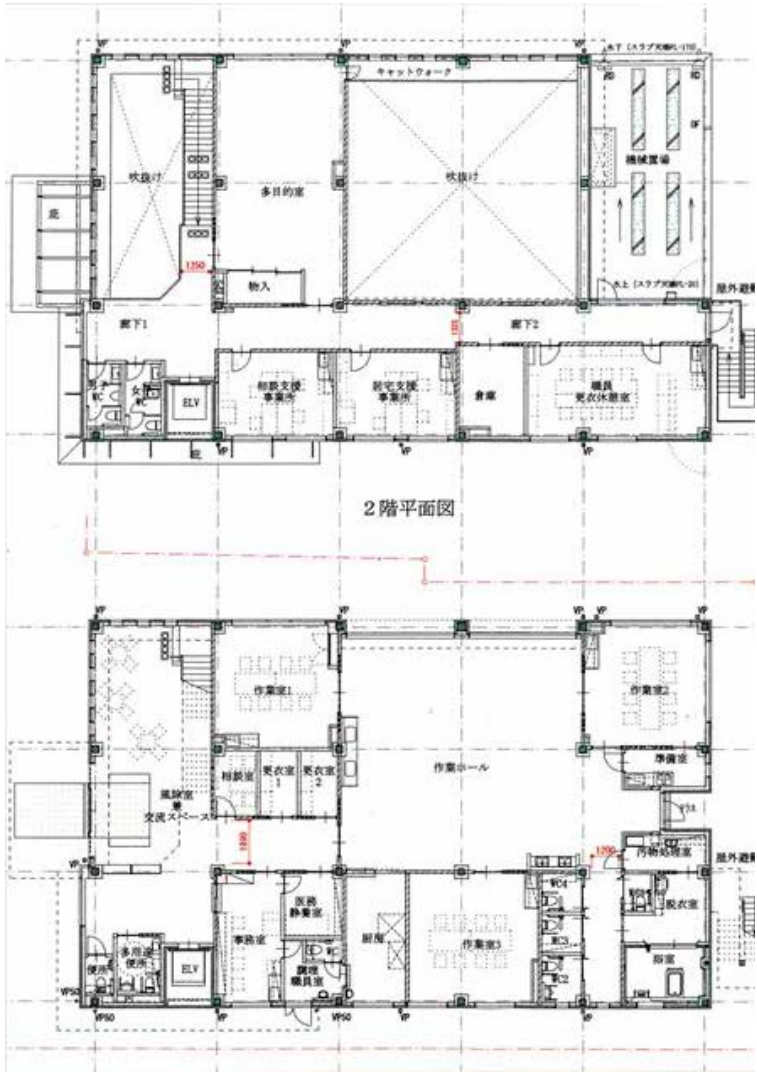
管理者1 サービス管理責任者1 医師（嘱託）1
生活支援員・看護師 常勤換算数で1.7 人以上

その他

送迎サービスを行います。

個人にあわせた食事を提供します（給食設備あり）。

施設の設備



相談支援事業所まどのご案内

■浜松市障害者相談支援事業

■サービス等利用作成（計画相談支援）

■地域移行支援・地域定着支援（一般相談支援）

■障害児相談支援

工房ゆうには「相談支援事業所まど」が併設されています。「相談支援事業所まど」は浜松市より障害者相談支援事業の委託を受けています。行政、教育機関、企業、医療機関、民生委員などとのネットワークを利用し皆様からの相談に応じます。

☆相談は無料です。

☆資格のある職員が相談にあたります。

☆他の機関や学校、施設、職場、病院等と連携しながら解決を目指します。

☆継続してサポートいたします。

☆お話しいただいた秘密は守ります。

このような相談に応じています。

■相談

福祉サービス利用について・生活に関する相談・支援のネットワーク作り・障がい特性に応じた相談・権利を守る相談・福祉機器等に応じた相談・子育て、発達の相談・進路の相談など

■サービス等利用計画作成

福祉サービスを利用するときの「サービス等利用計画」の作成、モニタリング

■児童相談

発達支援センターや放課後デイサービス等のサービス利用の相談

■地域移行支援

施設や病院から地域生活に移行するための支援

■地域定着支援

地域での独居生活の定着支援

月～金 8：30 ～ 17：30

電話（053）570-1312

工房ゆうの目的

- （1）重い障害のある人が安心して活動できる場を提供し、積極的に社会参加を図ります。
- （2）障害のある人の地域生活を継続するための必要な支援を行います。
- （3）ひとりひとりの尊厳を大切にし、人権を擁護します。
- （4）専門的な活動支援、生活援助、医療的支援、相談支援の実現を目指します。
- （5）誰もが住みやすい地域づくりに参画します。
- （6）福祉サービスや制度の情報を分かりやすく提供します。